

江南市まちづくり会議（分野別会議） 議事要旨

会議名	平成26年度第1回 第3分科会（都市生活基盤分野）
日時	平成26年10月20日（月） 午後1時30分～午後4時
場所	江南市防災センター 2階 研修室3
出席者	市民委員 中島 明温、永田 広光、市川 七生、加藤 幸治、柴田 広美 市職員 吉野 賢司、野田 憲一、堀尾 道正、沢田 富美夫、小林 悟司、郷原 実智雄
傍聴者	なし
議題	1. 会議の公表及び公開について 2. 今年度のまちづくり会議について 3. 委員及び市職員の紹介 4. 戦略計画達成状況報告書（まちづくり評価シート）について
資料	資料1 江南市まちづくり会議委員名簿 資料2 会議の公表及び公開について 資料3 今年度のまちづくり会議について 資料4 戦略計画達成状況報告書（まちづくり評価シート）

◆ 会議結果 ◆

1. 会議の公表及び公開について

- ・江南市市民参加条例が制定され、平成26年度から会議の開催にあたっては、開催の事前公表、会議の公開、会議録の公表が義務付けられたことについて、資料2に基づき、行政経営課主幹より説明がありました。

2. 今年度のまちづくり会議について

- ・まちづくり会議の目的、役割、今後のスケジュール等について、資料3に基づき、総務部長より説明がありました。

3. 委員の紹介

- ・4月の人事異動により変更のあった市職員の委員について、事務局より紹介がありました。

4. 戦略計画達成状況報告書（まちづくり評価シート）について

〔柱1〕 秩序と賑わいのある快適なまちづくり

- ・資料4に基づき、委員（まちづくり課長、まちづくり課統括幹）より説明がありました。

〔全体目標〕 秩序ある都市計画により、美しく賑わいのあるまちで生活している

- ・都市計画道路の整備によりネットワーク化を進めると記載しているが、具体的にはどういことですかとの質問があり、歩道のついていない道路が江南市には多いですが、整備することで安心安全な道路を繋げていくことを表現したものでありますとの説明がありました。

〔柱2〕 人にやさしいみちづくり

- ・資料4に基づき、委員（土木課主幹）より説明がありました。

〔個別目標①〕 道路などの財産が適切に管理され、快適に利用している

- ・アダプト制度の登録者数において、目標が高すぎるのではないですかとの質問があり、第二次改訂基

本計画において、平成 29 年度の目標を下方修正しておりますとの説明がありました。

〔個別目標②〕 道路、橋りょう、排水施設が整備され、円滑な通行が確保されている

- ・舗装整備率の実績値において、平成 25 年度のみ落ち込んでいるが、何か原因があるのですかとの質問があり、区画整理区域内の道路を認定したことなどにより、道路延長が伸びました。しかし、未舗装の部分も含んでいるため、舗装整備率が落ちていきますとの説明がありました。

〔柱 3〕 花と緑あふれる公園づくり

- ・資料 4 に基づき、委員（まちづくり課長）より説明がありました。

〔全体目標〕 公園などが整備され、ゆとりとうるおいのある生活を送っている

- ・サイクリングロードの南側に樹木が欲しいとの要望があり、河川内であるため、1 m 以上の樹の植樹については制約を受けるため、難しいですとの説明がありました。
- ・蘇南公園北側のサイクリングロード休憩所の一部のベンチが木陰にないため、改善してほしいとの要望があり、樹木の下に移動するなど、整備を行う予定ですとの説明がありました。

〔個別目標①〕 都市公園等が整備され、日ごろから公園に歩いて行き、うるおいのある生活をしている

- ・第二次改訂基本計画において、中学校区別公園面積をみると、北の地区の一人当たり公園面積は比較的高いのに対して、その他の地区では低く、地域による格差があるのではないのでしょうかとの意見があり、一度には難しいですが、交付金の活用なども考慮し、整備して参りますとの説明がありました。

〔個別目標③〕 地域で維持管理される公園・緑地等が増え、適切に利用されている

- ・地域で管理されている公園緑地などの数の目標値について、本来ならば前年度の実績値に上積みした数値を定めるべきではないですかとの意見があり、地元への管理委託は毎年契約しているため、必ずしも前年度よりも高くなるわけではなく、契約が切れるところや新たに契約できるところを考慮し、目標値を設定しておりますとの説明がありました。
- ・管理を委託している先はどういった団体なのかとの質問があり、区や町内会にお願いしていますとの説明がありました。

〔柱 4〕 公共下水道の普及促進

- ・資料 4 に基づき、委員（下水道課長）より説明がありました。

〔個別目標②〕 下水道が整備され、生活環境が向上している

- ・江南市の接続率は、他の市町と比べてどうですかとの質問があり、五条川右岸流域内では、江南市は 2 番目に良い接続率ですとの説明がありました。

〔柱 5〕 浸水被害のないまちづくり

- ・資料 4 に基づき、委員（土木課主幹）より説明がありました。

〔全体目標〕 河川等が整備され浸水被害に遭うことなく、安心して暮らしている

- ・市民が考える浸水対策とは、側溝舗装工事に結び付く方が多いので、側溝も含めた整備が必要ではないのでしょうかという意見がありました。

〔個別目標①〕 河川等の改修整備と雨水抑制機能が強化され、浸水被害が軽減している

- ・建築確認に関して、より指導的な姿勢で浸透柵の設置を進めていかなければいけないのではないでしょうかとこの意見がありました。

〔柱6〕 安心・安全な住環境の確保

- ・資料4に基づき、委員（建築課長）より説明がありました。

〔全体目標〕 住環境が整備され、安心・安全な生活環境が確保されている

- ・江南市において空き家問題はどれくらいありますかとの質問があり、市営住宅ではありませんが、地域協働課が窓口となって検討しておりますとの説明がありました。
- ・岐阜県では空き家問題が多く、各団体間で集まり対策を検討していますが、江南市は愛知県等との連携はあるのですかとこの質問があり、県の会議や説明会に出席しておりますとの説明がありました。

〔個別目標①〕 建築指導及び開発指導の民間組織との協働での取り組みは、安心・安全への住民意識を高揚させている

- ・耐震診断後に改修された件数はどれくらいですかとの質問があり、平成25年度末までにおきましては、診断実施件数が2,448棟あり、そのうち改修が必要だったのが2,275棟ありました。その中で改修されたのは231棟となっておりますとの説明がありました。

〔柱7〕 健全な水道事業経営と安全な水の安定供給

- ・資料4に基づき、委員（水道課長）より説明がありました。

〔個別目標①〕 水道事業が適正に運営され、健全な経営が行われている

- ・水道管の老朽化を考えると、今後のランニングコストを踏まえた水道料金を設定しなければいけないと思いますが、江南市はどのように考えているのでしょうかとの質問があり、国は将来人口の減少を見据え、水道事業者が適正に運営・管理できるよう、資産管理計画の作成を求めています。江南市としましては、先の計画に基づく財政シミュレーションで言いますと、平成31年度に値上げを予定しており、使用者の方々のご理解を得たうえで、料金体系の見直しをしていく必要がありますとの説明がありました。

5. その他

- ・加藤分科会長、柴田副分科会長、まちづくり課長に、12月24日開催予定のまちづくり会議（全体会議）への出席のお願いが事務局からありました。